（様式第８号の附表）

令和７年度人口減少下における農福連携促進事業委託業務

公募型プロポーザル企画書

提出者名

※各項目のスペースは必要に応じて拡大又は縮小して使用してください。また、下記項目が網羅されていれば、独自様式の企画書でも結構です。

|  |
| --- |
| １　業務の実施方法 |
| （１）事業全体（下記について、箇条書き又はまとめて記載してください。以下の各欄についても同様です。）・農福連携等の推進・障がい者の就労、工賃に関する現状認識と事業実施の基本方針・事業所との信頼関係の構築の手法（すでに構築されている場合は、事業所との関係において特に配慮している事項）・提案者における地域企業・団体・農業者等との関係の構築手法（すでに構築されている場合は、地域企業等との関係において特に配慮している事項）・事業所が農福連携等の推進や工賃向上の主体的な取組を行うために重要なポイントと考える事項 |
| （２）本事業における各取組 |
|  | ア　農福連携促進コーディネーター・配置（見込）の者の実務経験・知識及び事業における活用手法・事業所が行う生産活動に対するアドバイス（取組のチェック・課題の分析や対策の立て方等）の手法・新規農福連携等実施事業所創出のためのアプローチ手法・六次産業化支援のための手法、他団体との連携手法 |
| イ　農福連携技術指導員・配置（見込）の者の実務経験・知識及び事業における活用手法・専門的な農林業技術における指導方法・農福連携サポーターの質向上のための手法・事業所への農林業の市場動向等の情報提供・情報収集の手法 |
| ウ　農福連携サポーター・サポーターの選任の方法（技術力や事業所・農林業者等とのコミュニケーション力の見極　め方など）・サポーターとして適当な者の実務等の経験の内容・サポーターが行う指導助言の内容（想定されるものを例示） |
| エ　農福連携等に関するPRポスター・チラシ・商品カタログ等の作成・ポスター・チラシ・商品カタログの内容の概要・作成したポスター・チラシ・商品カタログの周知方法・作成したポスター・チラシ・商品カタログの効果の検証の手法 |
| オ　農福連携等の認知度向上（農林業現場の見学会、優良事例の情報発信、農業者等と事業所との意見交換会）・農林作業現場の見学会の計画内容、現場の選定方法　・優良事例の情報収集・発信手法　・意見交換会時における内容、参加者確保の方法　 |
|  | カ　農林業新規参入・拡大事業所への補助事業（機械等購入・レンタル費への補助）　・活用事業所の確保手法　・補助内容（機械）の具体的な内容 |
| ２　業務の実施体制 |
| （１）受託者の事業実施の場所、農福連携促進コーディネーター等の配置人数・場所 |
| （２）事業所・農業者等との連絡調整の方法 |
| （３）障がい者を支援する他の機関（就労移行支援事業所等の障害福祉サービス事業者、障がい者総合支援センター及び行政機関等）との連携の方法 |
| ３　予算執行者との協議及び予算執行者への報告に関する事項 |
| 取組内容・疑問等に関する協議及び実施状況等の報告に係る具体的な方法（定例打合せや報告の機会を設ける等） |

令和７年度人口減少下における農福連携促進事業経費及びその内訳

令和７年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　住　　　　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　　目 | 金　　額 | 主　な　内　訳 |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
| 合　　計 | 円 |  |

（記載上の注意事項）

　１　消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、合計額上限は、

32,768,000円（消費税及び地方消費税を含む）としてください。

　２　管理費・諸経費等を含めてください。また、記載内容を委託費支払の際の参考とします。